第２１回市民自治推進委員会　育み部会会議録

（敬称略）

◆ 開催日時：平成３０年１月２４日（水）　１８：３０～

◆ 開催場所：若草つどいセンター

◆ 出席部会員：部会長　　安宅　錦也

副部会長　川村　正勝

 　　　　　　　部会員　　仲川　弘誓

　　　　　　　　　　　　 合田　美津子

　　　　　　　　　　　　 磯田　大治

　　　　　　　　　　　　 佐藤　文子

　　　　　　　　　　　　 橋場　太 （協働推進庁内委員会部会長）

【教育部次長】

安部　直也（協働推進庁内委員会副部会長）

【教育部社会教育Ｇ総括主幹】

◆ その他：室蘭工業大学　准教授　真境名　達哉

　　　　　　　 若草町内会　会長　伊藤　秀男

　　　　　　　 若草第二町内会　会長　南　行雄

　　　　　　　 登別市立若草小学校ＰＴＡ　会長　伊藤　三香

　　　　　　　 登別市立若草小学校ＰＴＡ　副会長　菊地　道大

登別市立若草小学校ＰＴＡ　副会長　加藤　利江

登別市スポーツ少年団本部　本部長　宮武　祥子

登別グリーン・ピア商店会　会長　本谷内　務

登別グリーン・ピア商店会　事務局長　中村　文彦

若草スティキーズ　蛇池　美帆

若草スティキーズ　斎田　尚子

登別修道館　簔口　かおり

登別修道館　木戸　佳奈

◆ 事務局：　　　　　笠井　康之【市民生活部市民協働グループ総括主幹】

野畑　衣里子【市民生活部市民協働グループ主任】

◆ 議題：のびのび公園の利活用等について

**≪事務局≫**

　本日はお手元に配付してあります次第に沿って進めて参りますのでよろしくお願いいたします。

　それでは本日次第の１参加者を紹介させていただきます。

（参加者の紹介）

続きまして、市民自治推進委員会育み部会員を紹介させていただきます。

（育み部会員の紹介）

続きまして次第の２、登別市市民自治推進委員会について配布しております資料を参考に説明させていただきます。

　登別市民自治推進委員会は、平成１７年１２月２１日に施行された登別市まちづくり基本条例の第２８条に基づき、協働のまちづくりを推進するための広範な市民参画の場として、平成１８年１０月１２日に発足したものです。

　この委員会はこれまでのような特定の目的のためだけの委員会ではなく、市民自治の推進や市民と市の協働のあり方など、市政全般にわたって協議する委員会で、登録委員は報酬の伴わないボランティアとしてまちづくりを推進するものです。

　登別市民自治推進委員会は、まちづくり団体等からの推薦と一般公募者により構成しており、「ぬくもり部会」「防災・環境部会」「産業躍動部会」「都市調和部会」「育み部会」「まちづくり部会」の６部会で構成されています。また、市民自治推進委員会の活動と並行し、市役所庁内においても協働推進庁内委員会を設置し各関連部署から構成される横断的な体制づくりによって、全庁的に協議を進めております。

　次のページに協働によるまちづくりのイメージというＡ３横の資料がありますが、左側が市民、右側が行政となっておりまして、左側の市民は市民自治推進委員会が６部会から成り立っていることが描かれており、その周りには所属団体が描かれております。所属団体は、市内の市民活動団体と繋がっていることを表し、各市民活動団体は市民と繋がっていることを表しており、市民は主体的な活動や民間団体による事業の実施、団体の活性化等を行っています。

　同様に、右側の行政は、協働推進庁内委員会も６部会で構成され、各部会に所管部署が入っていることを表しており、行政は事業の見直し及び予算への反映や行政による事業実施、または民間への移管などを進めています。

市民と行政が役割分担のもと、共にまちづくりに取り組み、両輪となることで協働が生まれるというのが協働によるまちづくりのイメージです。

簡単ではありますが、市民自治推進委員会について説明させていただきました。

　次第の３番目からは部会長にお願いしたいと思いますのでよろしくお願いします。

**≪部会長≫**

　改めて皆さんこんばんは。今お話にありました市民自治推進委員会育み部会の部会長を務めさせていただいております、富岸小学校の安宅と申します。

　育み部会は、市民自治推進委員会の一部会として、特に教育・文化・スポーツの関連するまちづくりに色々な皆さんのご意見をいただき、市と協働によるまちづくりを進めていこうという会になっております。

　この育み部会で取り組んできました経緯について、文書にまとめてありますので、こちらを参考にさせていただきながら、今日の議事についてお話させていただきますのでよろしくお願いします。

　平成２８年４月に、第３期基本計画に則ってこの市民自治推進委員会の育み部会がスタートいたしました。

　先ほど説明にあったように、６つの部会がそれぞれまちづくりに関わって色々な話し合いを進めてきているのですが、部会がバラバラな動きをするのではなく、一つテーマ、柱になるものを設けて進めていこうということから、全体会議の中で「健康」をテーマにしてまちづくりを進めていくという話になりました。

　そこで育み部会は健康をテーマに進める中で、まずあまり利用されていないと思われる公園のトイレあるいは維持管理費の見直しをするという話から、今ある予算を有効活用したい、また、健康をテーマにして身近にある公園を有効活用したいというところから、幼稚園保育所、小中学校の協力を得て一昨年の１２月頃アンケートを実施させてもらい、公園の利用実態について調べさせていただきました。

　その結果を受けて有効活用ができそうな市内の公園ということで、片倉町の片倉河川広場と若草つどいセンターのすぐそばにあるのびのび公園の２つの公園の名前が挙がってきました。

　それで、この２つの公園を先ほど紹介いただきました６人の委員でどのような活用法があるのかということを含めて各自で視察したところ、片倉河川広場については、地元の住民の方の管理下でパークゴルフ場ということで有効活用されていることがわかりました。そこについては継続して活用していただこうということになりましたが、のびのび公園については、子ども達の利用率が少ないというアンケート結果が出て参りましたので、のびのび公園に絞ってその活用について考えていこうということでこれまで部会の中で協議して参りました。

　その中で出てきた意見というのが、のびのび公園の利活用について①から③ということで、広さがある公園なのでできればフットサルコートを造って子ども達や一般の方々に利活用してもらったらどうかということが一つ。

　もう一つは、健康がテーマなので、若草中央公園のバッティングができる所からのびのび公園までの導線を上手く活用して、テニスコートや遊具施設もあるので一体的に考えてウオーキング等のポイントラリー制にしたり、のびのび公園にストレッチができる場所を造ったりとそういったことで利活用ができないかという意見がでました。

　また、若草第二町内会で花づくりをされているということもありますので、そういった部分で上手く園芸活動ができないだろうか。特に高齢の方を通して健康づくりにも繋がるのではないかという部分が出て参りました。

　実際に我々が考えても、地元の方々がどう考えるのかということも含めて、また色々なご意見をいただいた中で市に提言をしていければ良いということで、今日の場を設定させていただいたということです。

　市では、計画的に公園あるいは遊具の整備を行っているのですが、のびのび公園については平成２５年に遊具の整備が実施されており、トイレ等も整備されていることから、今後さらに予算が付くということが難しいのではないかということで、様々なことを含めてどう活用していくかという部分を、今日ざっくばらんに色々な団体の方々、また、ＰＴＡの方は子ども達の活用の観点からご意見をいただければありがたいなということと、もし実現できたとすれば、運営の部分でどういうことができるのかということを地域の方からご意見を頂いて進めていければなということです。

　ぜひ、それぞれの立場からご意見を頂ければ有難いなと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

　育み部会の経緯についてお話しましたが、皆様の方からご意見ご質問等ありますでしょうか。

**≪ＰＴＡ≫**

　３つの基本的な考え以外は考えなくて良いということですか。

**≪部会長≫**

　この他にも、実現可能かどうかは別として自由に出していただいて良いです。

　この３つについても実現可能かどうかという部分についてはまだはっきりしておりませんので、実際にどのような活用をしたら地域の方々にも喜ばれるのか。それから健康に繋がる公園の利活用に繋がるかという部分でご意見を頂ければと思います。

**≪ＰＴＡ≫**

　様々な意見とは、他にどのような意見があったのですか。

**≪部会長≫**

　フットサルコートだけではなく、バスケットゴールとコートとかそういうものを造って自由に遊べるような、富岸公園のようなイメージで整備してはどうかという意見がありました。

　のびのび公園は１０年くらい前まで、町内会の盆踊りに使用されていたので、そういった部分もあってどのような活用が一番良いのかということと、利用するとなった場合、近隣の方々の同意が得られるのかというのも町内会の方々からご意見をいただければと思います。

　もう一つは、若草中央公園でお祭りをやっているときの駐車場になっているので、お祭りとのびのび公園との関係も色々とお聞きしたいということで、商店会の方々にも来ていただいて、利活用についてのご意見もいただければと思っています。

**≪スポーツ少年団本部≫**

　のびのび公園、夏場はどのようになっていますか。

**≪部会長≫**

　草が伸び放題の状態になっています。

　草刈については、年に２～３回実施されると聞いております。

**≪スポーツ少年団本部≫**

　フットサルコートを造るのにどれくらいの整備をしなくてはいけないのですか。

**≪部会員≫**

　ピンキリです。

　フットサルコートは正規の広さで縦４０ｍ横２０ｍなのですが、この公園には十分なスペースがあるということと、そこに天然芝を植え直すだけでも十分です。

　それから、目標としては人工芝が理想であると思っていますが、人工芝も土を水はけ良く改良したうえで人工芝をそのまま乗せるタイプとコンクリートをしっかり敷いたようなものと色々なタイプがありますがピンキリです。

**≪スポーツ少年団本部≫**

　実際にフットサルコートを造ったとしても、さらに子ども達が遊べるスペースはあるのですか。

**≪部会員≫**

　この写真で言うと、下半分がフットサルコートになったとしても、今遊具のある場所は上の左側で、右側にあずまや等あるイメージになります。

　それとフットサルコートと言っていますが、天然芝か人工芝生でなくても、例えばその場所で野球の内野のノックくらいは十分できますので、フットサル限定ではなく複合的に使えるようにしたら良いというイメージです。

**≪スポーツ少年団本部≫**

　周りのフェンス等もがっちりしたものを考えているのですか。

**≪部会員≫**

　それもピンキリなのですが、全部を囲うイメージではなくてゴールの裏のスペースに余白ができるので、そんなに高くないネットでボールが道路に出ていくのは抑止できると考えます。

　もちろんすごく高くボールを蹴ったり、野球で言えばホームランを打ってしまうのはまずいと思います。

**≪ＰＴＡ≫**

　予算が付くのは難しいと言っていましたが、フェンスを建てたりできるのですか。

**≪部会長≫**

　やれるとしたらですが、最初はできるところから始めようという考えです。

　やれることが前提なので、このような活用法を市の方に提言して、もしできるのであればまずここにネット等ボールが出ないようにする等、市の公園グループとも話をしながら進めているところです。

公園の遊具の整備予算がどこまで活用できるのかという部分で今検討しています。

**≪町内会≫**

　今、どこの公園に行っても子ども達がフットサル等できる公園がありません。

　昨年、町内会内にあるさわやか公園で子ども達がサッカーをしていました。

　私たちが花の苗を育てているビニールハウスがあるのですが、そこをめがけてボールを蹴って遊んでいたのです。

　そうするとビニールなので破けました。学校にも相談に行って、ここでこういうことをやってはいけないとかわいそうだけど説教したのですが、そしたらどこでやればいいのだと子ども達は開き直りました。

　そういうことで、今度はのびのび公園に行ってやっておいでというふうに言えるようになるので、机上の話ではなくてぜひ具体化してほしいなと思います。

　ただ一つ、登別市の悪いところは何かというと予算が無いと言うので、そういうことのないように、子どもがのびのびと遊べる場所を提供するのも大人の責任ではないかと思いますのでよろしくお願いします。

**≪部会員≫**

　部会長から最初に説明しましたが、まずアンケートを取りました。

　登別市内にすごい数の公園がありますが、実際に公園で遊んでいる子どもを見ないです。

　でも公園はどこの地域に行ってもあり、体を動かすのに一番安全で身近な場所でそこが使われていないというのはもったいないなというところからアンケートを取らせてもらって、特に利用されていない公園に的を絞りました。

のびのび公園を選んだ理由は、ここは登別市の中でも住民が張り付いており、今後人口が減っても、人口の減る率が少ない場所なので、せっかく街の中に広い場所があるのに利用されていないのはもったいないなというところから入りました。

それと同時に、傍にある中央公園の方が使われている。のびのび公園があまり使われていないのを何とかできないかなということで、バッティングセンターやテニスコート、室内で体を動かせるつどいセンターがある場所なので、トータル的に考えて、運動公園のような形を考えることができないかというのが１点。

それとお金の部分ですが、利用されていない公園でも平成２５年度にお金を掛けて整備した。でもほとんど利用されていない。逆に言うと税金の無駄遣いだと思います。

また、毎年お金を掛けて公園グループで順番に公園の整備をしている。

そのうち半分は国の補助金、もう半分は市の税金で、２分の１の補助金が国から出ていますが、それは遊具施設にしか使えないので他のことには使えない。

　例えば、来年違う公園を整備する予定なのだけれども、そこが緊急を要するものでなければ、もう一度こののびのび公園に予算を持ってこれないかという話をさせてもらいました。それは、要望が強ければ可能性はあるということでした。そういうことが一つの予算になるのと、国の補助金が遊具施設にしか使えないという現状に合っていない税金の使い方というのをもう少し範囲を広くして使えるような形にする、政治の部分になりますがそういう働きかけをしていかなくてはいけない。

それから地域の方々の寄付等も必要になりますが、要望があれば必要なお金をつくることを考えていけば良いので、それをしなければ無駄な税金を使って、使われない広場が街の中にあるのはもったいない。

それをするなら地域の方々に喜んでもらえるような、利用してもらえるようなものにしたら良いなというのが１点。

　先ほど、南会長のお話にありましたように、どこの公園もボール遊びができない。それならボール遊びができる公園を造ってあげようというのも一つの発想でした。

　それからバスケットボール等は富岸公園で子ども達が利用しており、アンケートを見ても利用されています。バスケットボールは富岸公園でやってもらい、富岸公園でできないようなボール遊びの場所をのびのび公園に造ってあげてはどうか、地域の方々にも喜んでもらえるのではないかという発想からこういう形になりました。

　ただ私達委員だけの話ではなく、地域の方々やスポーツ少年団等の方々の話や、毎年大盛況のグリーン・ピアのお祭りの際にはここは駐車場として重要な位置づけなので、お祭りのときは駐車場にも使えるような整備の仕方が良いのではないかなということを含めて検討しました。

**≪町内会≫**

　のびのび公園はもったいないという意見は地域からも出ています。

　何か考えた方が良いのかなとは思います。

**≪部会長≫**

　スポーツ関係の方々はいかがですか。

**≪若草スティキーズ≫**

　今日うちの子にのびのび公園で遊んでいるか聞いたところ、たまに行くとのことでした。何をして遊んでいるのかを聞いたところ、場所が広いので鬼ごっこ等をしたが、遊具が無いからあまり行かないと言っていました。

今ずっと話をしているように、うちは野球の少年団なので、子ども達が練習の無い日に遊びの延長でキャッチボールや少しバットを使って運動をしたいのだけれども、やはりできる公園が無いというのはあります。

　フットサルコートと書いてはありますが、そこまできちんとしたものではなくても、区画整理されていて芝生等敷いてあれば勝手に遊ぶと思うので、そんなにがっちりしたフットサルコートではなくても、一部ネットは必要になるかもしれませんが子ども達は遊ぶと思います。

そうなると、子ども達はそこの公園に集中して遊ぶと思うので、近所の方々から学校に苦情が入ったりするかもしれないですね。そこが難しい所なのかなとは思います。

　でもそういうふうに、ボール使って遊べる公園ができると、私たちとしては嬉しいし、有難いと思います。

**≪部会員≫**

　やはり、親子や友達同士でキャッチボールする場所も無いのですよね。

　シュート練習をするにしても、地域の周りの方々の了解が得られるかどうかということですね。

　ネットを造っても、たまにはボールが飛び出すことはあると思うのです。

　その時に危ないからダメだというふうに必ずなると思うので、そういう部分は町内会の方々のご理解を得られるのかなというのが危惧するところです。

**≪町内会≫**

　今の話のように、そういう恐れというのはありますが、ボール遊びくらいなら可能なのかなと思います。

**≪部会長≫**

　もう一つ聞きたいのは、若草町内会には優和園が中心になっていると思います。

　のびのび公園については、今のような活用の仕方としても良いのでしょうか。

**≪町内会≫**

　優和園は狭いので、のびのび公園がちょうど使えるのであれば、こちらの方が活用されるのかなと思います。

**≪部会長≫**

　健康というテーマなので子ども達に絞ってではなくて、例えばある程度高齢の方もウオーキングラリー等イベントみたいなものを考えられれば、若草中央公園を歩いて最後のびのび公園で体操をする等、そんな活用の仕方も考えました。

　若草中央公園とのびのび公園を一体的に運動ということで考えたときに、真境名先生からも以前お話にありましたとおり、どうしても駐車場の関係が出てくるということがあって、例えばつどいセンターの駐車場を含めてもう少し整理できれば色々な活用が考えられるのかなと思います。

**≪真境名准教授≫**

　部会長がおっしゃたことの繰り返しになるかもしれませんが、元々の出発点はせっかく公園があるのに使っていない、使えると良いのではないかということが出ていて、一方で役所の方からすると、ネットを建てたとしてフットサル場も造ったら１千万円は掛かると思います。造ったけれども使われないとかネットも建てたは良いけど使えないというのが一番困るということです。

　我々市民としては、サービスを受けたらそれは良いですよね。

　例えば大学の施設等でもカフェのスターバックスが来たら良いというアンケートもあるのですが、どのくらい利用するかと言ったら１週間に１回とかそのくらいの利用頻度だとスターバックスは絶対に来ないのです。

　この部会もそうですし、役所の方も聞きたいのは、本当にニーズがあるかどうかということで、使ったとしても足場が悪いのでやっぱりノックはできないなとか、やっぱりサッカーはできないなというと、どうしても整備に二の足を踏むでしょうし、前回までの話だとまずは草が生い茂っているので、草を刈るということでもそれだけお金が掛かりますので、そういう投資をしながら利用率が本当にあるかどうかということの出発点というのが前回までの自分が参加した時の話でした。

　部会長もフットサルに限らずと話していたのは、街区公園というのは、先ほど調べたら２５０ｍくらい圏域の住民の方の公園なので、今の話は若草町とかもう少し大きな話なので、おそらく街区公園という概念ではなく、小学校も含め町内会も含めて可能性がどうあるのかと。

　もし、可能性があるならば公園管理者を付けると一番良いと思います。

　交通整理等をしてくれるような住民の方々も居れば良いのかなと思います。

もう一つは、利用率の話で、商店会でもすごく使われているということですね。

**≪グリーン・ピア商店会≫**

　お祭りの際に、路上駐車というわけにもいかないので、市にお願いして露天商の駐車場として借りています。

　話は変わりますが、のびのび公園を利用するときに、来た人の駐車場はどういうふうに考えているのですか。聞き漏らしたかもしれませんがその辺を知りたいです。

**≪部会長≫**

　部会としてはつどいセンターの駐車場を貸していただきながら、できれば公園内を整備して車を止められるようにできればもっと有効活用できるのではないかなと思っています。

　つどいセンターの指定管理者は町内会の方々ということですので、中央公園とのびのび公園を一体的なスポーツ公園のような感じで捉えることができれば、ここを管理所にして上手く有効活用できないかなということを市の方に提言していきたいというのが我々の考えです。

**≪グリーン・ピア商店会≫**

　市に提言しても管理しているのは町内会で、駐車場を優先的に使わせてほしいと言った場合に町内会としても出入りを管理しなければならないし、その辺の兼ね合いがどのように話を持っていくかですよね。

　全体的に道路幅が狭いので、道路に車を止めたら通行できなくなってしまいます。そうすると必ず近隣の人から苦情が来てトラブルの原因になると思います。

**≪部会員≫**

　もし地盤が全然使えるようなものでなければ、逆に管理駐車場にしてしまった方が良いと思います。

　公園にしておくことによって整備で税金がかかるので、使われていないのに整備費が掛かるというのが一番もったいないのです。

**≪グリーン・ピア商店会≫**

　せっかく良い広場があるので利用しないわけにはいかないですね。

**≪部会長≫**

　のびのび公園をなぜ選んだかというと、登別市内を考えたときに、登別方面にはマリンパークがあり、幌別には川上公園、富岸には亀田記念公園があるのに、若草・鷲別方面には無いので、活用できる場所はここの公園くらいしかないかなというのもあって、ぜひもっと有効活用できるような公園にしたいというのが１つあります。

**≪ＰＴＡ≫**

　子ども達に声を掛けて公園のことを聞いてみたら、行ってはいけないのかもしれませんが、やはり富岸公園まで自転車で遊びに行っているようです。

　どういう所に魅力があるのか聞いてみると、やはりこの辺に無いボールが使えるということが魅力だと言っていました。

　あと、バスケットボールをするにしても柵があることで安心して遊べるので、ダメだと言っても内緒で行っている子もいれば、親に車で乗せて行ってもらって遊んでいる子もいるようです。

　あと、富岸公園に行くと、違う学校の子とも交流できると子ども達が言っていて、違う区域でダメなのかもしれないですが行ったことにより色々な学校の子とも仲良くなれるので、また遊具も豊富なので、とにかく子どもが求めているものが、かたまっているので行ってしまうということです。

　ボールが蹴れるようになるだけでも良いなと思いますし、子ども達が話していたことと今日の話し合いが一致するので出来れば良いなと思います。

**≪部会長≫**

　広さ的にいうと、のびのび公園と富岸公園は同じくらいです。

　ただ、決定的に違うのは周りに家が無いことです。

　富岸公園の手前側は店ですし、駐車場も３台分くらいありますが店の駐車場もありますし、反対側に学校の駐車場もあるので色々な所に駐車できるというメリットがあって、それで色々な所から来た子ども達は、親が買い物をしている間に公園で遊ぶという状況で、遊具も充実しているので、少しくらいの時間ならば子ども達だけで遊ばせていても有効に利用できるのかなと思います。

　のびのび公園は周りが住宅なので、そこをどうしたら良いかというところで、検討するうえでの課題になります。

**≪ＰＴＡ≫**

　公園を造るとゴミの問題も出てくると思います。

**≪部会員≫**

　今までの話を伺って、地域の方々はのびのび公園をどの程度認識されているのでしょうか。家庭や学校等でのびのび公園の話になることはあるのですか。

　私たちも視察に来たときに、公園の周りのお宅に小学生が入るところだったのでのびのび公園で遊ぶか聞いたところ、遊ばないということでした。

　目の前の家の子どもが遊ばないと聞いたときに驚きました。

　私は遊具も制約も全て取り払ってしまえば良いと思っているので、お金が無くても住民の人達が考えていくような、そういうものにしていくという方法もあるのではないかと提言したのですが、そういう意味で言うとニーズが無いところにお金をかけないというのは私の考え方と同じで、大変ひっ迫した財政の中で本当に必要なのかと今改めて思いました。

**≪部会員≫**

　町の中でこれだけの広さがあるところは無いので、今委員が行ったように遊具を全て撤去して、地面だけ整備してあげて、あとは地域の方々がどのような使い方をするかというのを見てみるというのも手だと思いますし、地域の方々が広場を上手に使いこなして、そこからどういう整備が良いのかという順番に入っていく。

　フットサルやキャッチボールのニーズが多いのであれば例えばネットだけ造ってあげて、あとはその中でどういうボール遊びをするのかということを子ども達に勝手に考えてもらって、その中で違う補助金が無いのか等を探しながら進めるなど、先ずは地面だけ遊べる広場だけ造ってもらって、そういうところからのスタートになると思います。

　健康遊具等との話にもなったのですが、冬場使えないことと、維持管理費が掛かってくるので、長い目で見たときにそれはどうなのだろうということと、お祭りのときに駐車場としての重要な位置づけがあるので邪魔をすることができないという部分もあるので、物をあまり置かずに有効に利用してもらえるのが良いのかなというのが部会の中での考え方です。

**≪部会長≫**

　そのほか意見があれば、この後また部会の中で最終的に検討していきたいと思いますがいかがですか。

**≪ＰＴＡ≫**

　今のボール遊びができないという状態からボール遊びができる公園にすると子ども達は利用すると思います。

**≪若草スティキーズ≫**

　草刈がきちんとされていて、ボールが使えるということであればサッカーや野球に限らず、バスケットボール等色々なスポーツの子ども達が遊べる公園になるのではないかと思います。

**≪部会員≫**

　あと、公園の利用率もアンケートをとったのですが、昔からある古い汚い公園のトイレですが、町内会の方々は有事の際の避難場所等のためトイレが必要ということかもしれませんが、冬場はトイレも使えない状況にもなっているので、近くにコンビニ等がある公園については、逆にそういう所と提携して公園で遊ぶ人たちはそこのトイレを使って良いですよとした方が、そういう形に少しずつ持っていき、公園のトイレに掛かる維持管理費を公園の整備等に移したりした方が良いのではないかということも部会の中での話にありました。

**≪部会員≫**

　みなさんにお伺いしたいのですが、色々な方向から進んできてたまたまのびのび公園の話をすることになり、自分は毎週この公園の前を必ず通るのですが、夏場は草が生い茂っており見ていて心苦しかったです。

　そんな中でその方向性ですね、今まで予算を増やせではなく、要らないところを削って、その分を新たな方向に振り向けられないかなという議論をしてきたつもりなのですが、この方向性がそもそも間違っているとか、実現したとしても近所の方々から苦情がきてしまうなど、その方向が近隣の皆さんのためになるかどうか、良いか悪いかだけ何となく聞かせてもらえるとありがたいです。

**≪真境名准教授≫**

　実際に利用するよという話が具体的に出てくると、それだけでもすごく良いかなという気がします。

　方向性については、フットサルも含めて具体的に良いかどうか聞きたいです。

**≪ＰＴＡ≫**

　基本的に有効利用したいというところから話が始まったと思うのですが、結局集めたらうるさくなる。そしたらどうしたら実現できるかということですが、うるさくなくて人が集まるのであれば実現できると思います。

　そこに必ず辿り着いてしまうと思います。

　子どもをターゲットにするのか、幅広い年代をターゲットにするのかで方向性も変わってくると思います。

　子どもをターゲットにすると多分うるさくなると思います。

　立地的な条件を考えると、うるさいと苦情が来そうなので、子どもをターゲットから外した方が話は進むと思います。

　子どもも良いのですが、お年寄りも楽しめるようなものを考えた方が良いのかなと思いました。具体的に何がというのは無いのですが。

**≪部会長≫**

　頂いた意見を参考にしながら最終的に部会で検討させていただいて、結果についてはそれぞれの団体の方にお知らせしていくということで、本日の部会については終わらせていただきます。

　今日はお忙しい中ありがとうございました。

【次回会議について】

　平成３０年２月１９日（月）１７時３０分から